

古代と繋がる土器土器体験！

豊橋 史跡4選

特集



穂の国イメージ
キャラクター
マゴじろう

私たちが暮らす豊橋の地中には、実は1,420もの古墳や遺跡が眠っていることをご存知ですか。この特集では、文化財サポーターのみなさんの協力のもと、古代の人も好んで暮らしたこの地に残る古墳や遺跡の魅力を厳選して紹介します。

問い合わせ：文化財センター（☎56・6060）



馬越長火塚古墳（石巻本町字紺屋谷）

6世紀後半（古墳時代）に造られた全長約70m、後円部の高さ6mの前方後円墳。横穴式石室の奥行きは、17.4mもあり、愛知県内最大。大きな石材は全て白い石灰石が使われ、石室からは金銅葬馬具（馬につけた装飾品）などの副葬品が多数出土するなど、東海地方屈指の内容を誇ります。

- ・見学自由
- ・豊橋駅からバスで30分、馬越バス停下車、徒歩10分
- ・駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください

そもそも古墳ってなに？

今から約1500年
以上も前の古墳時代？



に全国各地で造られた、古代人のお墓です。天皇や豪族などの有力者でないとい造れないもので、古墳の形や出土品から葬られた人の身分や性格、時代背景など、さまざまなお墓が分かります。全国に約16万基あり、現在も新たなものが発見されることがあります。

遺跡の数

愛知県内ナンバーワン！

豊橋市内には、1420か所の遺跡があり、その数なんと県内第一位！うち、古墳の数は740基で、第二位の豊川市の2倍近くあります。市内にこれほど多くの古墳が造られたのはなぜでしょう？それは当時の豊橋市付近が経済的に豊かで活気があったからだと考えられています。



豊橋市内の指定史跡

国史跡

馬越長火塚古墳群（5ページ参照）

瓜郷遺跡（6ページ参照）

県史跡

前芝の灯明台、権現山古墳、神山古墳、万福寺古墳、一里山の一里塚、松葉塚、宮西古墳、二川宿本陣、嵩山一里塚（西塚）、苗畑5号窯跡

市史跡



横から全景を見ると、前方後円墳の形がよく分かります



愛知県内最大級の石室も！

馬越長火塚古墳群

石巻地区の柿畑の中にある「馬越長火塚古墳群」。前方後円墳の馬越長火塚古墳、円墳の大塚南古墳・口明塚南古墳の3基からなる古墳時代の遺跡です。古墳時代後期〜終末期の東海地方における首長墓の変遷を追うことができる事例として大きく評価され、今年3月、国指定史跡となりました。中でも、馬越長火塚古墳は東海地方の有力者「穂国造」が葬られた墓とされ、その出土品は国内他に例のない文様のガラス製トンボ玉など貴重な品ばかりで、国指定重要文化財となっています。

今年3月、ついに国史跡と
国重要文化財の「W指定」
となったスポットです！

美しい玉類(今のアクセサリー)や



須恵器も多数出土しています



文化財センター
整理作業員 鈴木さん



古墳の上を実際に歩いてみると、中央が麦わら帽子のように大きく盛り上がっている特徴的な形がよく分かります



石室内のようす。石の柱で3つに仕切られています。一番奥の巨大な一枚岩と、三河地方の特徴であるドーム状の天井に注目

貴重な出土品を美術博物館で一挙公開！



■国指定重要文化財 馬越長火塚古墳出土品 特別展示

とき：10月25日(火)～11月6日(日)午前9時～午後5時
(月曜日休館) ところ：美術博物館(豊橋公園内) ※豊橋駅から市内電車乗車、「豊橋公園前」下車、徒歩3分 観覧料：無料 問い合わせ：美術博物館(☎51・2882)

絶対見逃せない
注目のお宝！



金銅装馬具「棘葉形杏葉」

馬のお尻に取り付けられた逸品。大和政権から各地の最高位者のみに贈られたとされています

古墳を見に行くときの注意

- ・個人の敷地や所有地にある古墳は所有者の了解を得てから見学し、危険な場所に入らないでください
- ・歩きやすい服装で、へびや虫刺されに気をつけてください



1

モリや釣針なども出土したことから、
稲作だけでなく、漁も行っていたようです



大規模な集落の跡 瓜郷遺跡

瓜郷遺跡 (瓜郷町字寄道地内)

- ・見学自由
- ・JR 飯田線下地駅下車、徒歩 10 分
- ・駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください



- 1: 復元整備された瓜郷遺跡 (竪穴住居跡)
- 2: 昭和 23 年の瓜郷遺跡発掘風景。川底を排水しながら発掘しています



瓜郷遺跡の広がりを示す図。
現史跡指定エリア (青地) より
随分広範囲の集落だった (ピンク
枠) と推定されています



出土した炭化米 (焼けた米)

2

瓜郷遺跡は、瓜郷町にある弥生時代の大規模な集落跡の遺跡です。昭和 11 年の道路拡張工事の際に貝塚や弥生時代の土器が出土したため発見され、昭和 22、27 年にかけて 5 回の発掘調査が行われました。調査ではいろいろな形の土器を含む 80 以上の竪穴群と住居跡、木製品などに加え、なんと黒く炭化した米も発見されたことから、ここで稲作が行われていたことが分かりました。さらに、小規模貝塚や漁撈具もいくつも見つかり、稲作に加えて魚貝類や海藻などの水産物も採っていたようです。発見当時は、日本で初めて米作りが行われた弥生時代についてようやく明らかになってきた頃で、静岡県登呂遺跡とともに研究の糸口となる画期的な調査でした。これにより、昭和 28 年に国指定史跡となりました。

次の国指定史跡はここかも!?



文化財サポーター
竹内さん

東海地方最大の山寺跡 普門寺旧境内

東海地方屈指の大山岳寺院として鎌倉・室町時代に広大な境内を有した雲谷町の普門寺には、仏像や古文書など、質・量ともに県内屈指の文化財が今も伝えられ、その裏山にはかつての本堂(元堂址)「元々堂址」や坊院の跡が無数に残っています。市では、遺跡としての普門寺の全体像を把握するため、10 年以上かけて山中の測量や発掘調査を行い、総面積約 33 万 m² の範囲に 250 か所以上の平場(人為的に造成された平坦地)が分布していることを確認しました。

ウォーキングマップを
文化財センターで配布しています



文化財サポーター
湊本さん



1

- 1: 普門寺経塚出土品 (国重要文化財)。大切なお経を後世に伝えるタイムカプセルとして使われました
- 2: 普門寺は紅葉がきれいなスポットとしても知られています
- 3: 元々堂址。柱を立てた礎石が並んでいるのが分かります



2

普門寺旧境内 (雲谷町字ナベ山下ほか)

- ・豊橋自然歩道を歩きながら一部見学可
- ★関連イベント「普門寺ウォーク (12 月 3 日(出))」「美術博物館企画展『普門寺と国境のほとけ』(来年 1 月 21 日(出)~ 2 月 26 日(日))」の開催について、今後本紙で掲載予定





蛇穴は、高山町の山腹にある縄文時代の洞窟遺跡です。その名のとおり、昔、大蛇が住んでいたという言い伝えがあるこの洞窟は、長野県善光寺まで通じているという伝説や、洞窟内に残された埋蔵金を守る武者がいたとも伝えられるミステリアスな遺跡です。縄文人が実際に住んでいた貴重な洞窟として、昭和32年に国指定史跡となりました。

豊橋市最古の遺跡 高山蛇穴



内部は広く、奥行きは全長約75mも。写真では明るく見えますが本当は真っ暗。内部温度は一定で、夏はひんやり涼しく冬は暖かです。神秘的でタイムスリップできてしまいそう

蛇穴の入口。高さは1.3m、かがんで入ります。入口付近を中心に、人々が生活した痕跡（石器や獣骨、貝殻などの食べかすなど）が多く見つっています

櫛で描かれた文様が特徴的な瓜郷式土器と、骨角製の釣針・モリ

懐中電灯と軍手をお忘れなく！



文化財サポーター
田村さん

【ご注意ください】

- ・天井が低い場所や、地面が濡れて滑りやすい場所があります。けがをしないようご注意ください
- ・道が分岐する場所があります。洞窟内で道に迷わないよう気をつけてください
- ・洞窟内部を傷つけないでください
- ・動植物を採取しないでください

高山蛇穴（高山町字浅間下）

- ・見学自由
- ・豊橋駅からバスで33分、高山バス停下車、徒歩5分
- ・車でお越しの場合は高山校区市民館の駐車場をご利用ください



岩原 剛
(文化財センター主任学芸員)

宝はいかしてこそ輝くもの

史跡は、歴史文化を大地に刻んだみんなの宝物。目で見て、豊橋の魅力を感じることができる貴重な場所です。そして豊橋市には、全国に誇る優れた史跡があります。文化財センターでは史跡に親しむ歴史体験学習やシンポジウム・展覧会、瓜郷遺跡の史跡公園化を目指した土地の買い上げ、馬越長火塚古墳群の保存と活用のための計画づくりなど、みなさんの宝をいかし、より輝かせるための事業に取り組んでいます。

■ええじゃないか豊橋まつりの日は 文化財センター特別開館！

とき：10月15日(土)・16日(日)午前9時～午後5時
ところ：文化財センター（松葉町三丁目）
内容：勾玉や貝のプレスレット作りができます
入館料：無料（材料費として勾玉は500円、貝は100円が必要）



世界にひとつだけの
勾玉づくり

文化財センター

